

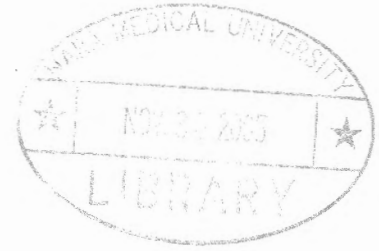
葦

第31号

平成17年8月発行

奈良県立医科大学附属病院
看護部教育委員会

目 次



1. 看護婦の健康管理に関するアンケート調査
— 睡眠、休息を中心として —
B棟4階 今川 志津子 1
2. 転倒、転落事故に対する放射線病棟看護婦の意識調査
— 事故防止策実施前後の意識の変化を比較、検討して —
放射線病棟 飛松 素子 6
3. 災害意識の風化を防ぐ試み
— 災害意識調査と病棟独自防災マニュアルを作成して —
B棟8階 山田 真理子 11
4. 透析に従事する看護婦の移植医療への関わりを考える
— 奈良県腎移植希望登録患者のアンケート調査より —
透析部 河野 恵 16
5. 開口方法を含めた口腔ケアの改善を目指して
救急救命センター 松本 和美 21
6. リーダー業務の現状調査
— 看護業務の見直しにあたって —
A棟5階南 平岡 公子 27
7. 固定チームナーシング、継続受け持ち方式において統一した質の高いケアを
提供するための現状分析
— 受け持ち看護婦と日々の受け持ち看護婦の行う清潔ケアの違いを
参加観察法で比較して —
B棟7階 馬場 靖子 32
8. 転落防止のための抑制帯の改善を試みて
— 腰ベルトの作成と試用 —
B棟5階 神田 尚美 37
9. 小児の点滴固定法の検討
— ソフトガーゼを使用した固定法 —
小児科病棟 浅野 和美 44
10. シュアフェューザー（携帯型注入ポンプ）の入浴用固定用具を作製して
— 患者8名へのアンケート調査と看護婦10名の体験からの検討 —
A棟6階北 増田 智子 48

11. 筋肉内注射による硬結に効果的な温罨法の再検討 — 患者 10 名に高分子ポリマーホットパックを使用して —	南 3 階	富 田 厚 子	54
12. 甲状腺腫瘍の手術を受ける患者に対するクリティカルパスを作成して	A 棟 7 階南	石 立 和佳子	60
13. 心筋梗塞患者に対する心臓リハビリテーション表の作成 — 指導の統一及び患者との共有化を目指して —	南 1 階	吉 村 由己子	65
14. 術前オリエンテーションにおけるコーピング様式の変化を検討して — 術前患者さん 15 名にアンケートを実施した結果より —	B 棟 6 階	梅 田 桃志美	70
15. 外来における患者説明の一考察 — 注腸検査説明の用紙の変更を試みて —	中央放射線部	福 村 治 子	74
16. NICU 収容児の胎内環境について	産科病棟	大 谷 裕 子	79
17. 腎移植後の個室隔離におけるストレスの軽減に向けて — アンケート調査による家族の面会時期の検討 —	A 棟 6 階南	亀 山 裕 代	85
18. 慢性のうつ病患者にエアロビクスを取り入れて症状改善が見られた 1 症例 — Hamilton Depression Scale の評価より —	D 病棟	藪 中 輝美子	90
19. 手術室前室の汚染防止策の検討と経費削減を試みて — 抗菌マット使用時と清拭時間毎の床の菌の比較より —	中央手術部	善 家 トシコ	96
20. 心臓・大血管手術後患者の頭部汚染の実態調査より頭部清潔ケア時期の検討 — 患者 10 名の頭部を視覚・触覚・嗅覚・患者の反応・細胞数の 観点から 7 日間測定した結果より —	A 棟 4 階北東	稲 富 優美子	101
21. 病室表示の再検討について — 明度差の大きい配色パターンを用いた 42 人の眼疾患患者への 実験調査より —	A 棟 7 階北	笹 尾 美 紀	107
22. ディベロップメンタルケアとしての音環境の見直し — 当 NICU の騒音測定及び看護婦への意識調査より —	4 階北西	橋 本 綾	112

編 集 後 記

平成 11 年度の教育委員会活動のまとめとして「葦」第 31 号発刊を平成 12 年度中にすべきところ、5 年あまりの歳月がすぎてしまいました。

看護部の皆様方には多大なるご迷惑をおかけしたことを深くお詫びすると共に、従来の「葦」の内容から教育講演のテープからのまとめ直しや、当時の委員会活動資料・内規等を省略し、各所属で取り組んで頂いた「看護研究発表論文集」に内容変更させていただいて発刊することをあわせてお許し願いたいと思います。

平成 17 年 6 月 30 日

平成 11 年度教育委員会

正 木 幸 美

平成 17 年度

葦

編 集 奈良県立医科大学附属病院
看護部教育委員会
発 行 奈良県立医科大学附属病院
住 所 〒 634-0813 奈良県橿原市四条町 840 番地
TEL. 0744 - 22 - 3051
印 刷 吉村印刷社
